

番組審議会報告

2006年 5月開催 番組審議会報告

FMヨコハマでは下記のとおり、番組審議会を開催いたしました。

記

開催年月日	2006年5月18日（木）15：00～15：40	
出席者	番組審議委員	山口宏 委員長、中村由利子 副委員長、勝治雄 委員、木下大助 委員、品田英雄 委員、宝田博士 委員、船場ひさお 委員
	FMヨコハマ	林 正光 専務取締役、水野隆司 常務取締役、笠井哲哉 常務取締役、飯島和夫 執行役員広報部長、石原文男 編成制作部兼事業部長、加藤直裕 編成制作部員、永井さゆり 広報部員

議題 番組「KONY ISLAND」（日12:00～13:00）について

議事の内容

審議に先立ち、前回（4月20日開催）の番組審議会より本日まで、訂正・取り消し放送がなかったこと、また、放送内容に対する苦情・意見もなかったことを報告しました。

次いで、議題の番組「KONY ISLAND」について、放送同録テープを聴いた後、各委員から感想、意見等を聞きました。

審議の内容

番組「KONY ISLAND」について、概要説明に入りました。

当番組は、ハワイ出身の元大関で、現在タレントやミュージシャンをはじめ、多岐に渡って活躍中のKONISHIKIが、今ハワイで流行っている音楽＝H-POPを発信する音楽プログラム。

選曲は、すべてDJ KONISHIKIが担当。車の中でも超爆音でハワイアン・ミュージックを聴き、ことあるごとにハワイに帰り、現地の最新ヒットナンバーをチェック、日本に戻ってきているKONISHIKI。この番組を聴けば、ハワイのヒットチューンがわかる。

今ハワイで話題のアーティストの情報はもちろん、幼少時代の話から、趣味、オフタイム、政治、経済、教育、さらに相撲の裏話まで幅広くフリートーク。独自の考えを持っているKONISHIKIがどんな話をしてくれるのか？毎回リスナーの耳を離さない。

リスナーからの質問、悩みなども随時受け付け。KONISHIKIが正面切って、ガチンコで体当たりトークを繰り広げる、等々を説明しました。

以上、概要説明に次いで、5月14日(日)放送の同録ダイジェストテープを聴いた後、審議に入りました。

先ず、各委員より、次の感想、意見等をもらいました。

- かかっている曲が心地よく、KONISHIKIも楽しそうに話していることが伝わってくる。日曜日の昼番組にぴったりの番組だ。

- シャベリは軽快で、選曲も合っている。KONISHIKIのDJは予想以上にうまい。ただ、コーナーのうっちゃり相談室はいまひとつかなと思う。
- 楽しく聴くことができた。相撲の道であれだけのものを残し、DJもこなすなどすばらしい才能だ。ハワイものは、地域的にも合っている。ただ、ハワイに絞って、タネが尽きないか心配だ。
- これから夏を迎え、海に向かう車の中や海辺、プールサイドなどでBGMとして聴くのにふさわしい。ノリも良く夏らしく、海らしいイメージの番組。
- ハワイアンスピリッツにはロハス的なところがあり、KONISHIKIもボランティア的なことを行っている。番組も、単に楽しく心地良いだけでなく、「自然と共生すること大切だよ」みたいなメッセージが、説教くさくなく伝えられるとより良いのでは。
- KONISHIKIは芸達者で、改めてうまいと感じた。自ら楽しんでやっていることが伝わってくる。
- KONISHIKIはハイテンションになりがちだが、“相方”の吉田沙恵子がクールな面もあり、バランスが取れていていい感じだ。
- KONISHIKIみたいな人材はいないかもしれないが、日本で活躍している外国人が、ヨーロッパなどではやっている曲などを紹介する番組があると、よりグローバルになると思う。

これに対し、下記の返答をしました。

- ハワイに絞ってネタ枯れにならないかとの件だが、KONISHIKI自身、自宅に多くのCDを持っており、ハワイへ帰るたびに、CDはじめ、新しい様々なものを仕入れているので心配はない。
- 「海はきれいにしようね」「ゴミは持ち帰ろうね」みたいなことを、KONISHIKIならではの語り口で、さりげなくアピールするようにしていきたい。

審議機関の答申または改善意見に対してとった措置及びその年月日：なし

審議機関の答申または意見の概要を公表した場合におけるその公表の内容、方法、及びその年月日

- 各委員の意見及び回答を概容でまとめ公表
- 平成18年6月19日04：55から3分間、当社で放送予定
- 平成18年6月19日、当社ホームページに掲載予定
(<http://www.fmyokohama.co.jp>)

その他の参考事項：なし

以上